

平日雪山山行

比良・正面谷～堂満岳の貸し切りの雪山を楽しんだ

2019年1月24日

<参加メンバー> 3人(男性のみ)

<天候> 曇り時々雪

<コースタイム>

JR比良駅 9:00 発 — 9:50 イン谷 — 10:28 大山口 — 11:19 青ガレ — 12:14 金糞峠 — 12:29 八雲・中峠の分岐 (ここから引き返す) — 12:36 金糞峠 — 南比良峠との分岐 — 13:56 堂満岳頂上 — 16:25 ノタノホリ — 16:50 登山口 — 17:20 JR比良駅

<山行の概要>

若いS君の休みに合わせて平日の雪山山行を企画した。当初は比良の正面谷からコヤマノ岳(順調なら武奈ヶ岳)のピストンを予定したが、思ったより積雪がありコヤマノ岳の尾根が相当なラッセルになりそうなので途中から金糞峠に引き返し、堂満岳経由で下山することにした。しかし、堂満岳もトレースがなくラッセルとなった。積雪は1m強あり、誰もいない貸し切りの山でダイナミックな雪山を楽しめた。



1. 比良駅を出発し、雪のない舗装道に行く



2. 舗装道から樹林の中の登山道に入る



3. 堂満岳登山口への分岐を通過



4. イン谷に到着 ほとんど雪はない



5. 登山届けを提出し、スパッツを着けて出発



6. 大山口をめざす 雪が多くなってきた



7. 大山口に到着



8. 正面谷を進む



9. 雪が深くなっていく



10. 青ガレ手前で小休止



11. 雪に覆われた青ガレの岩場を登る



12. 金糞峠に到着 強風のためすぐに下る



13. 奥ノ深谷源流の分岐で、連続したラッセルになりそうなのでコヤマノ岳ピストンはやめて引き返す



14. また金糞峠を目指して登り返す



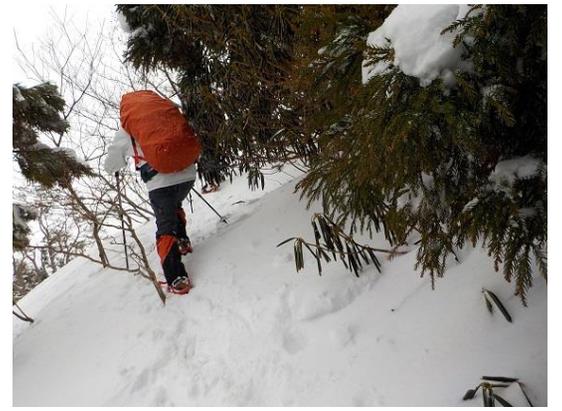
15. この金糞峠から堂満岳を目指す



16. しかし、ここも一部ラッセルとなる



17. 南比良峠との分岐



18. どんどん雪が深くなっていく



19. 堂満ルンゼを挟んで堂満岳のピークが見えてきた



20. ルンゼの源頭を回り込んで快適な雪の稜線を進む



21. 堂満岳頂上に間もなく到着



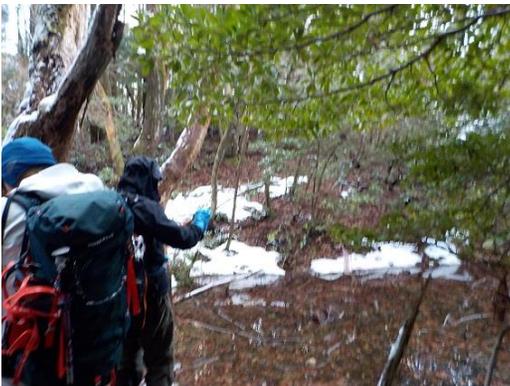
22. メンバー三人揃って ヤッターゼー！



23. 頂上から急な雪面を激下りする



24. 杉の植林地に入る頃には雪はこんなに少なくなった



25. ノタノホリに到着



26. 登山路に鹿の角が転がっていた



27. 登山口に無事下山
行動時間約8時間の充実した雪山山行であった